



原市小の四季

発行責任者：須賀 博之
電話(学校)：385-8258
令和5年 4月20日 第2号

学校教育目標「すすんで学ぶ 心ゆたかな たくましい子の育成」

～ 楽しい学校 ～

新学年スタート

今年度の教室で、みんな意欲的に学校生活を送ろうとしている姿が見えます。各クラス、係や当番活動が決まり、活動が始まっています。高学年の委員会もスタートし、各所で委員会活動が行われています。日直・給食当番も始まっています。エプロン準備のご協力に感謝しています。



1年生給食開始

← 6年生が準備してくれました。
(3日間だけ手伝います)

個人準備のエプロンで →



ベルマーク 1,000,000 点達成

いつもご協力いただいておりますベルマークの点数が2023年3月末で1,000,000点に達成し、財団から表彰されましたことをご報告いたします。ありがとうございます。年50,000点でも20年かかることになります。今後とも子どもたちのためによりしくお願いします。



ベルマークが付いている商品パッケージ等を、処分してしまえばゴミです。活用できれば財産ですね。学校としてとてもありがたいです。

児童集会 4/18：前期委員会活動について

10名の各委員会委員長が紙を見ないで自分の言葉で立派に伝えることができました。司会の運営委員も、聞いている全校の姿勢も良かったと思います。本年度経営方針にも職員校内研修のテーマも「表現できる」指導の育成を掲げています。OUTPUTできる力です。このような集会や各クラスの朝のスピーチ、授業など、「伝える、表現できる」力を育てたいと思います。入学してから9日目の1年生もしっかり参加することができました。大したことです。



子どもたちからの相談等について

原小は「チーム原市の教職員」が、全職員で全児童をサポートしていこうと確認しています。子どもたちからの相談は、担任はもちろん、教科担当、校長・教頭、養護教諭、スクールカウンセラーなど、誰でも大丈夫です。伝えやすい先生に相談事を伝えて良いことを学校でもご家庭でも確認ください。子ども同士の力も借りながら対応していきます。

PTA ボランティア交通指導について

3年前までは1週間ずつ当番で交通指導を各クラスでお願いしていました。旗の受け渡しなどの問題が生じ、2年前からボランティア家庭を募りお世話になっていました。(R3-28 R4-33) ボランティア家庭を本年度も募集します。できる時にできる範囲で構いません。お子様を通じて学校まで連絡ください。安全タスキを予算内でお渡ししています。

———心の面でも交通事故などの安全面でもできることに取り組んで参ります。———